

公益財団法人 日独協会
ドイツ語春期講習会
 2013 年度



Bielefeld/East Westphalia-Lippe: Alter Markt square ©Dirk Topei Kommunikation GmbH/Deutsche Zentrale für Tourismus e.V.

コースレベル

	欧州語学力 評価基準	欧州語学力評価基準によるレベル説明
入門	A0	これからドイツ語を始める方のためのクラス。
初級	A1.1	まず、日常生活の場面で短く簡単なドイツ語表現が理解でき、自分でも言えるようになります。例えば自己紹介ができ、相手に簡単な質問をしたり、それに答えたりできます。食事や買い物や旅行の場面で、相手がゆっくり明瞭に話してくれるなら、コミュニケーションがとれます。
	A1.2	
	A2.1	毎日の生活で頻繁に使われる言葉や表現に慣れ、仕事や家族や故郷など、自分に関する事や日常的で具体的な生活に関する事なら、ドイツ語でコミュニケーションができます。
	A2.2	また日常的に必要な事柄が、簡単な文章の形で表現できるようになります。
中級	B1.1	明瞭な通常のドイツ語であれば、仕事や趣味や生活など日常的な事柄についてのドイツ語の発言や文章が理解できます。例えば、旅行中に出会うさまざまな出来事に対して、必要な対応ができ、また、自分の経験や夢・希望・目標などについて話すことができます。さらに、自分に身近なテーマであれば、意見を述べたり、その論拠を説明したりできます。
	B1.2	
	B2~	抽象的で複雑なドイツ語で表現されても、その趣旨が理解できます。自分の仕事や専門分野に関する事柄なら、ドイツ語で行われる議論の内容が理解できるだけでなく、自分の立場や意見を述べたり、あるいはひとつの意見に対する利点と不利点を論述したりできます。日常的ないくつかのテーマでは、広い範囲にわたって明確に意見と情報が交換でき、ドイツ語を母国語とする人との間で、相互に困難を感じずに自然な会話が成立します。

下段に行くにしたがって難しいレベルになります。



公益財団法人 日独協会
 〒160-0016 東京都新宿区信濃町 18 マヤ信濃町 2 番館
 Tel: 03-5368-2326 Fax: 03-5368-2065
 E-mail: deutschkurs@jdg.or.jp (語学部) jdg@jdg.or.jp (代表)
 URL: <http://www.jdg.or.jp>
 Facebook: <http://www.facebook.com/JDG.Tokyo>
 Twitter: https://twitter.com/JDG_Tokyo
 Blog: <http://jdgtokyo.blog50.fc2.com/>

(公財)日独協会 2013年度ドイツ語春期講習会

クラス編成 (※ 詳細が変更になることもございます。)

クラス名 レベル	講師 レベル	曜日・時間	授業内容	教材	受講料(税込)
A:入門(夜) A0	Frau Petra Balmus (日独協会講師)	3月14日(木) 3月15日(金) 3月18日(月) 3月21日(木) 3月22日(金) 18:30~21:00	全く初めてドイツ語を学ぶ方の為の入門クラスです。アルファベット、挨拶、数え方、自己紹介等の基礎的な知識を楽しみながら身に付けます。これからドイツ語を始めるにあたっての基礎知識を包括的に学ぶことができます。(基本を理解できるようにじっくり進めますので教科書を一冊終わらせるわけではありません。)	Erste Schritte mit CD 1,700円	23,000円 教材費別
B:入門(午前) A0	Frau Beata Gibowska (フンボルト大学アジア ・アフリカ科学学士/ 日独協会講師)	3月25日(月) 3月27日(水) 3月28日(木) 3月29日(金) 10:30~13:00	全く初めてドイツ語を学ぶ方の為の入門クラスです。アルファベット、挨拶、数え方、自己紹介等の基礎的な知識を楽しみながら身に付けます。これからドイツ語を始めるにあたっての基礎知識を包括的に学ぶことができます。(基本を理解できるようにじっくり進めますので教科書を一冊終わらせるわけではありません。)	Erste Schritte mit CD 1,700円	19,000円 教材費別
C:基礎力強化 A1 修了レベル	Frau Rita Briel (慶応義塾大学講師)	3月14日(木) 3月15日(金) 3月18日(月) 3月19日(火) 3月21日(木) 10:30~12:30	ドイツ語を1年くらい学習された方のクラスです。会話に欠かせない基礎文法を復習しながら、その事項を使った会話のトレーニングをしていきます。動詞の変化、前置詞を使った表現等の複雑な事項をもう一度整理します。学んだドイツ語を話せるドイツ語につなげていきましょう。	講師が厳選した プリント教材を 使用いたします。	21,000円 教材費含む
D:基礎まとめ A2.1 修了レベル	Frau Miyuki Kaneko (ゲーテ・インスティ トウト講師)	3月14日(木) 3月18日(月) 3月19日(火) 3月21日(木) 3月22日(金) 19:00~21:00	ひとつおりの基礎事項を学んだけれど、頭の中がスッキリしない、自分で文章を組み立てるのが苦手、という方のためのクラスです。特にわかりにくい文法事項を日本語を交えて解説していきます。短期間で基礎を復習し、知識をしっかりとさせたい方、学習を続ける前に重要事項を確認したい方におすすめです。	講師が厳選した プリント教材を 使用いたします。	21,000円 教材費含む
E:旅のドイツ語 A1.2~	Frau Beata Gibowska (フンボルト大学アジア ・アフリカ科学学士/ 日独協会講師)	3月25日(月) 3月27日(水) 3月28日(木) 3月29日(金) 14:00~15:30	旅行で使えるドイツ語のフレーズを集中的に覚えましょう！ドイツの地理や習慣の説明も織り交ぜて進め、言葉だけではなく文化も学んでいきます！授業内容：ドイツ地誌のガイダンスとドイツ語での自己紹介/道を探ねる/ドイツの食文化・レストランで注文する/ドイツ語で感謝を表現/手紙・はがきを書く 等。	講師が厳選した プリント教材を 使用いたします。	14,000円 教材費含む
F: Modernes Deutschland -gesellschaftliche Entwicklungen- A2.2~	Herr Frank Riesner (千葉大学講師)	3月14日(木) 3月15日(金) 3月18日(月) 3月19日(火) 3月21日(木) 10:30~12:30	ドイツの社会的な発展について様々な毎回異なる側面からドイツ語で学びます。毎回テーマについての資料講読、ディスカッションをも通じ深く考え、語彙力、表現力も鍛えます。 Themen: Der 1. Tag: Position der Kirche in Deutschland gestern und heute Der 2. Tag: Gleichberechtigung Mann/Frau in Deutschland gestern und heute Der 3. Tag: Stadtentwicklung in Deutschland gestern und heute Der 4. Tag: Erziehungssystem heute Der 5. Tag: Ostdeutschland nach der Wende	講師が厳選した プリント教材を 使用いたします。	21,000円 教材費含む
G: ドイツ語で味わう 名作・名場面 A1~B1	田中 洋先生 (埼玉工業大学 杏林大学非常勤講師)	3月25日(月) 3月28日(木) 3月29日(金) 10:30~12:30	日本でも邦訳で広く読まれているドイツの作家の作品を毎回一つ取り上げ、作家や作品の成立背景を学びつつ、実際に作品の名場面やハイライトを原文で読み解釈し味わうクラスです。 第1回 ゲーテ『ファウスト』 第2回 トーマス・マン『ヴェニスに死す』 第3回 ヘルマン・ヘッセ『少年の日の思い出(クジャクヤママユ)』	講師が厳選した プリント教材を 使用いたします。	3回通し参加 9,000円 1回参加 3,700円 教材費含む
H: Workshop: Sagen Sie Ihre Meinung! ドイツ語で自分の会 話スタイルを 見つけよう! B1~	Frau Petra Balmus (日独協会講師)	3月15日(金) 3月18日(月) 3月22日(金) 15:00~17:00	ドイツ語で自分の言いたいことを表現するとき、どんな言い回しを使いますか？ 肯定的な表現、否定的な表現、そして考えがまとまらない時、時間稼ぎをしたい時、どう言えばよりコミュニケーションが円滑にいくでしょうか？ 今回は様々なパターンを実際に試してみることで、皆さんにとって使いやすく実用的なドイツ語表現の幅を広げていきます。	講師が厳選した プリント教材を 使用いたします。	3回通し参加 9,000円 1回参加 3,700円 教材費含む
I: 使えるドイツ語 作文 ~身近な事柄をリアル なドイツ語に~ A2~ 独検 3級挑戦レベ ル以上	光野正幸先生 (武蔵大学教授 / ドイツ語学文学振興 会理事長)	4月1日(月) 4月2日(火) 4月3日(水) 4月4日(木) 4月5日(金) 10:30~13:00	初級文法をひとつおりの学んでも、なかなかドイツ人が実際に普段使っているような文章を作ることはできません。このクラスでは教科書のドイツ語から卒業し、より自由で身近なドイツ語の文章が作れるようになるために主要な文法事項を復習しながら、「使える」ドイツ語への習熟を目指します。開講前に課題をお渡し、各授業の冒頭にご提出いただきます。課題は簡単な添削・コメントとともに返却されますが、作文のために必要な文法事項、考え方については授業内で解説されます。 5日間の授業内容はそれぞれ、重要文法事項をキポイントに据えた形で構成される予定です。 作文の一例：「わたしのこと、もしかしてもう愛していないの？」~ 「そんなことないよ。もちろん今でも変わらず愛しているさ。 なんでそういう話になるんだ？」	講師が自身で編 集したプリント 教材を使用いた します。	24,000円 教材費含む

申込方法

お申込受付期限

A、C、D、F、Hクラス 3月6日(水)まで
 B、E、Gクラス 3月15日(金)まで
 Iクラス 3月22日(金)まで

お申込期限日時点で、最低開講人数に達していないクラスは閉講となります。また定員に達し次第、受付終了致します。

お申込期限日が過ぎてもお席のあるクラスについては受付いたします。

- ① 裏面の受講申込書に必要事項を記入し、日独協会事務局にご提出ください。

郵便、FAX、ホームページ上のお申込サイトからも受講申込可能です。

<http://www.jdg.or.jp/> (「ドイツ語講座のご案内」内)

- ② 申込書送付後、10日間以内に受講料及び教科書代※を下記指定口座までお振込み願います。(開講前にお支払下さい)

※ A、Bクラス受講希望で教科書をお持ちではない方は、ご購入ください。

郵便振替口座：00150-8-55593

口座名義：公益財団法人 日独協会

※ 振込用紙の通信欄に「ドイツ語春期 ○○クラス」とご記入下さい。(○○の中にクラスのアルファベット記号をご記入ください。下記に払込取扱票の記入例があります。)

- ③ ご入金の確認が取れ次第、受講確認をお送りいたします。(お支払からご入金の確認が取れるまで2、3日かかります。ご了承ください。)

※ 教科書、教材は授業初日に教室でお渡しいたします。

※ メールシステムにセキュリティをかけている方はあらかじめ、deutschkurs@jdg.or.jpからのメールを受け取れるように設定の変更をお願いいたします。

オンライン申込：<http://www.jdg.or.jp/>

(「ドイツ語講座のご案内」内からお進みください。)

受講のご案内

- ◇ 会員以外の方でもご受講いただけます。
- ◇ 最低開講人数
原則7名以上で開講いたします。お申込受付期限日時点でのお申込が少なく閉講となった場合は、お振込みいただいた受講料等は全額返金させていただきます。
- ◇ お納めいただいた受講料は、開講以降はお返しできません。
- ◇ 天災、事故、交通機関の混乱やストライキなど当協会の責任範囲を超える不可抗力により休講となった場合は補講やその回の受講料返金などのお約束はできません。
- ◇ クラス変更は、変更先クラスにお席がある場合は可能です。変更による受講料差額については事務局にご相談下さい。
- ◇ 教室の使用状況により、授業時間より20分以上早く来られても教室にお入りいただけない可能性がございます。ご了承ください。
- ◇ 120分授業、150分授業には小休憩があります。
- ◇ 事務所の正面玄関の自動ドアは、午後8時以降は外側から開かなくなります。8時以降にお越しの方は、お手数ですが、到着されましたら日独協会にお電話いただけますようお願いいたします。内側から開錠いたします。
- ◇ 教室は2つございます。どちらの教室で授業が行われるかは入口に掲示いたします。
- ◇ クラスの振替受講はできません。
- ◇ 受講生が、講師や他の受講生への迷惑となる行為を行ったり、クラス及び当協会の業務の円滑な運営に支障をきたすような行為を行った場合、当協会は必要な措置をとることがございます。
- ◇ 緊急連絡(天災等による休講など)はホームページへの記載が間に合わない場合がございます。当協会のTwitter, Blog, 留守電などで告知するようにいたしますので緊急時はなるべくそちらもご確認いただけますようお願いいたします。

▶ 個人情報の取り扱いについて

お申込の際にご提出いただく個人情報は当協会の講座運営の円滑な実施及び必要に応じ統計資料のために限り利用させていただきます。

郵便振替 払込取扱票記入例

(下記はAクラスにお申込の場合の記入例)

郵便振替指定口座(郵便局)：00150-8-55593

口座名義：公益財団法人 日独協会

00		口座記号		口座番号(右詰めて記入)		金額		千		百		十		万		千		百		十		円	
00		00150-8		55593		金額		千		百		十		万		千		百		十		円	
		00150-8		55593		金額		千		百		十		万		千		百		十		円	
加入者名		公益財団法人 日独協会																					
通信欄		ドイツ語春期Aクラス 受講料 23,000円 教材 1,700円																					
おとところ(郵便番号)		-																					
ご依頼人		おなまえ 申込者のお名前、ご住所、 お電話番号をお書き下さい。 (電話番号)																					
受付局日附印																							

裏面の注意事項をお読みください。
 これより下部には何も記入しないでください。

郵便振替払込請求書兼受領証

口座記号	00150-8
口座番号	55593
加入者名	公益財団法人 日独協会
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 24,700
おなまえ	お申込者のお名前を お書き下さい。様
ご依頼人	
(振替記号)	受付局日附印
料 金	円
特殊取扱	

記載事項を訂正した場合はその箇所を訂正印を押してください。
 切り取らないで郵便局にお出しください。



日独協会までのアクセス

(公財) 日独協会セミナールーム
 東京都新宿区信濃町 18
 マヤ信濃町 2 番館 TEL 03-5368-2326

●JR 総武線 信濃町駅から (徒歩 6 分)

駅改札を出たら慶応病院を左手に見ながら右 (四谷 3 丁目方面) へ。信号「東電病院前」を過ぎたらインド料理店「Pariwar」の先を右折。突き当たりをクランク状に進んだ下り坂の途中、左側の建物。(窓に日独の国旗が貼ってあります)

●東京メトロ 丸の内線

四ツ谷 3 丁目駅 (徒歩 8 分)

3 番出口を出たら左へ。交差点を左折して四谷警察署を左手に見ながら信濃町駅方向へ進み、信号「左門町」2 つと「赤羽歯科」を通り過ぎたらその先の大きな建物と「信濃町保育園」の間を左折。突き当たりをクランク状に進んだ下り坂の途中、左側の建物。(窓に日独の国旗が貼ってあります)

クラス日程

3月14日(木) 3月15日(金) 3月16日(土) 3月17日(日) 3月18日(月) 3月19日(火) 3月20日(水) 3月21日(木) 3月22日(金) 3月23日(土) 3月24日(日)

午前	C	C	休み	C	C	休み	C	休み	午前
	F	F		F	F				
午後		H		H			H		午後
夜	A	A		A			A	A	夜
	D			D	D		D	D	

3月25日(月) 3月26日(火) 3月27日(水) 3月28日(木) 3月29日(金) 3月30日(土) 3月31日(日) 4月1日(月)~4月5日(金)

午前	B	休み	B	B	B	休み	I	午前
	G			G	G			
午後	E		E	E	E			午後

✕ キリトリ

2013 年度 ドイツ語春期講習会申込書

Name (ローマ字)					
氏名					
住所	〒 -				
TEL	携帯				
	自宅				
FAX					
E-Mail	PC				
	携帯				
生年月日 (西暦)	年	月	日	性別	男・女
勤務先又は学校名	_____ 年生				

申込クラス

クラス名	受講料	教材代
(記入例) A 入門 (午前)	23,000 円	1,700 円
合計	円	円

該当する箇所にチェック☑をお入れください

テキスト購入希望有

現日独協会会員 (会員 No. _____)

※ この講習会についてどこでお知りになりましたか?

日独協会記入欄

受付	日付: 月 日	サイン:
入金	受講料: 円	教材代: 円
	合計金額: 円	サイン: